

TOYS
KAWAI



OFFICIAL ONLINE SHOP
<https://toys-onlineshop.kawai.co.jp/>



株式会社 河合楽器製作所

〒430-8665 静岡県浜松市中区寺島町200番地
Tel:053-457-1390 FAX:053-457-1300
URL:<https://www.kawai.co.jp/>

UD FONT



KAWAI
もっと伝えたい、感動を。

第97期 中間報告書

2023年4月1日～9月30日



©Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール委員会

証券コード7952

KK 株式会社 河合楽器製作所

株主のみなさまへ

第97期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当上半期の日本経済は、資源価格高騰や急速な円安による物価上昇のため消費者マインドの悪化、実質購買力の低下が懸念されるものの、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類に移行されたことによる経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調となっております。

世界経済は、ウクライナ危機の長期化や世界的な金融引き締めによる経済活動停滞の影響など不安定な国際情勢により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社は創立100周年に向けて第7次中期経営計画「Resonate 2024」に取り組んでおります。本年8月に開催した「第4回Shigeru Kawai国際ピアノコンクール」は、世界21の国と地域から237名のピアニストが参加してハイレベルな演奏が繰り広げられ、大きな反響をいただきました。

今後も国内外とも厳しい経営環境が予想されますが、当社は引き続き100年ブランドの確立に向け、企業価値・ブランド力の向上と持続的な成長に取り組み、株主の皆様への還元に努めてまいります。

なお、従来どおり、中間配当につきましては、期末1回の配当を基本方針とさせていただきます。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役会長兼社長 河合弘隆

KAWAI

1 第97期 中間報告書

事業の概況

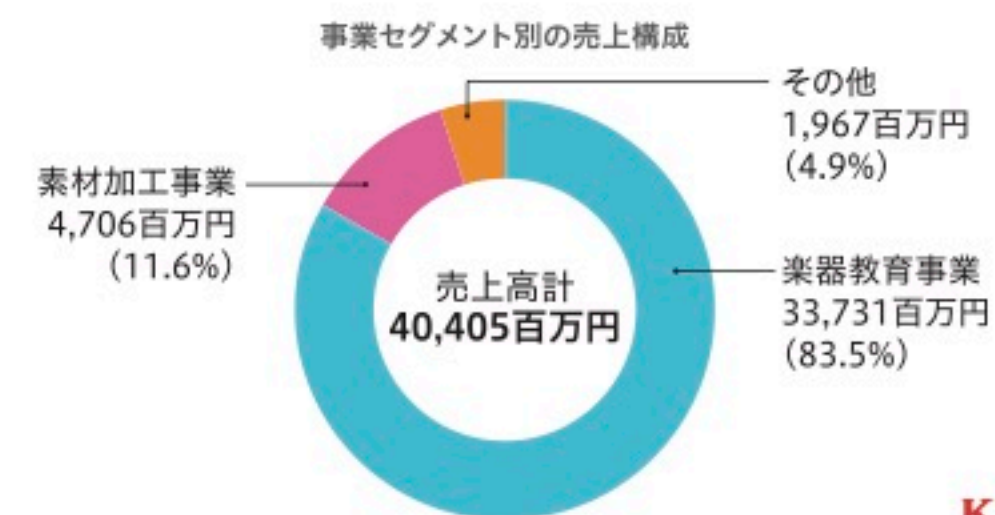
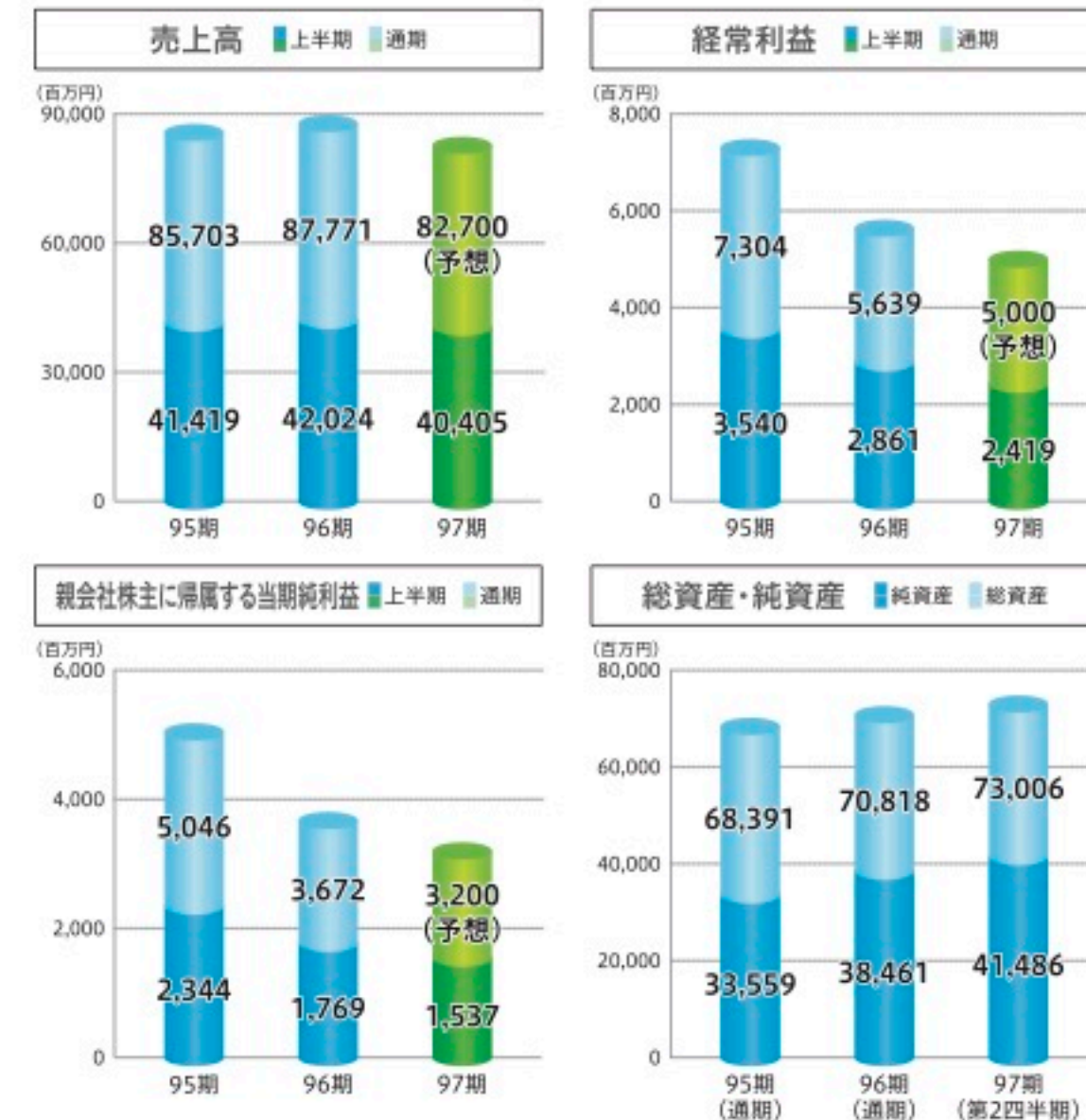
当上半期、当社は9月に音楽の街ポーランド・ワルシャワにショールームやコンサートホールを備えた「ポーランド支店」をオープンし、積極的な販促活動の強化とともに地域の音楽振興とカワイブランドの浸透を図っております。また、10月には中国上海市において開催されたアジア最大の楽器と音楽の見本市「ミュージックチャイナ2023」に出展し、カワイピアノづくりの“匠”と“革新”をコンセプトとした、和モダンをイメージした上質な展示を通じて更なるブランドの浸透を図りました。

商品政策としては、最新のフルコンサートピアノ音を搭載した、木製鍵盤のスタンダードモデル カワイ電子ピアノ「CA501」「CA401」を発売しました。

〔営業成績〕

売上高は40,405百万円（前年同期比1,618百万円減）、営業利益は1,812百万円（前年同期比624百万円減益）となり、経常利益は2,419百万円（前年同期比441百万円減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,537百万円（前年同期比232百万円減益）となりました。

業績ハイライト



KAWAI

第97期 中間報告書 2

■ 各事業セグメントの概況

楽器教育事業

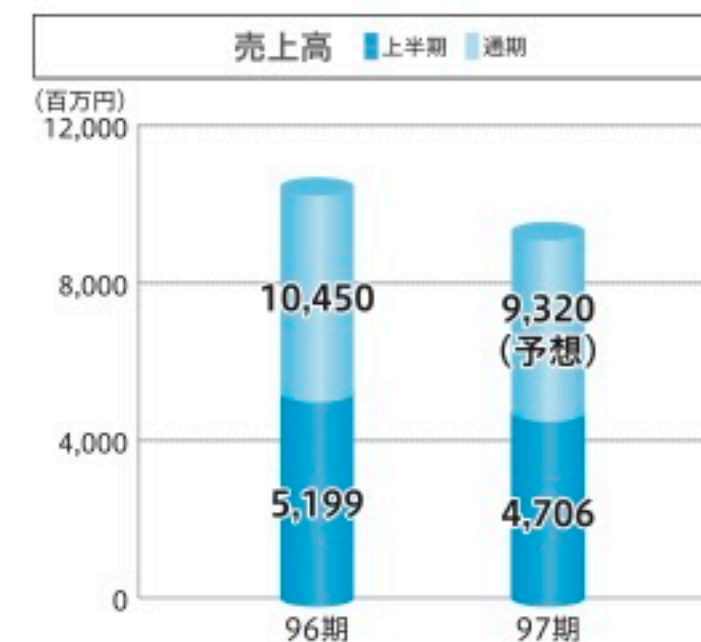
楽器教育事業は、『Shigeru Kawai』をはじめとするグランドピアノの販売においては前期に引き続き国内で好調に推移いたしましたが、中国での年初における新型コロナウイルス感染症の急拡大による経済活動の停止や、巣ごもり需要が一定の落ち着きを見せたこと、物価の上昇に伴う消費者マインドの悪化などにより、売上高は 33,731 百万円（前年同期比 1,590 百万円減）となり、材料費の高騰などにより営業利益は 1,451 百万円（前年同期比 314 百万円減益）となりました。



Shigeru Kawai
グランドピアノ

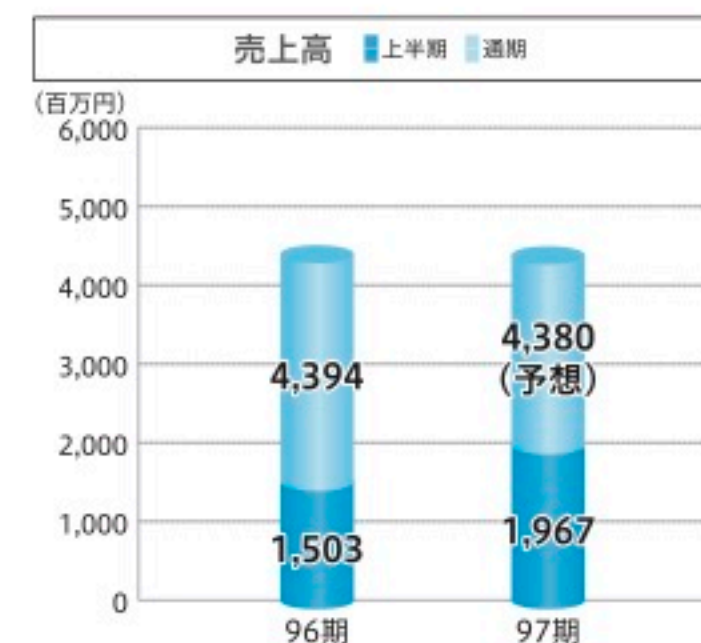
素材加工事業

素材加工事業は、自動車関連部品の受注が減少したことなどもあり、売上高は 4,706 百万円（前年同期比 493 百万円減）となり、営業利益は 366 百万円（前年同期比 294 百万円減益）となりました。



その他

その他の事業は、医療機関向けIT機器販売の受注増加などにより、売上高は 1,967 百万円（前年同期比 464 百万円増）となり、営業利益は 36 百万円（前年同期比 20 百万円増益）となりました。



トピックス

第4回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクールを開催しました。 写真:Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール委員会

当社創立90周年を記念して2017年に創設したShigeru Kawai国際ピアノコンクール。

4回目となる今回は、世界21の国と地域から237名のエントリーがあり、7月29日から8月5日までの間、ハイレベルな演奏が繰り広げられ、審査の結果、第1位はイタリアのニコラス・ジャコメリさんが受賞されました。

このコンクールでは、次世代を担うピアニストを世界各地から発掘・育成するとともに、国際交流の推進や世界の音楽文化の振興を今後も引き続き目指してまいります。



第1位 ニコラス・ジャコメリさん (イタリア)

第1位を受賞することができて、とても幸せであるとともに、大変光栄に思っています。

また、世界的に有名なピアニストの隣で一緒に演奏できたことは、とても貴重な機会でした。共演したピサレフ先生は、曲の知識も豊富で、彼の引き出しもたくさんあったので、先生との「共演」は互いに意見を出しあって議論しながら最終的な形を作り上げるような感じでした。オーケストラとの共演とも異なり、とても貴重な経験になりました。



第2位 ガオ・ミャオさん (中国)

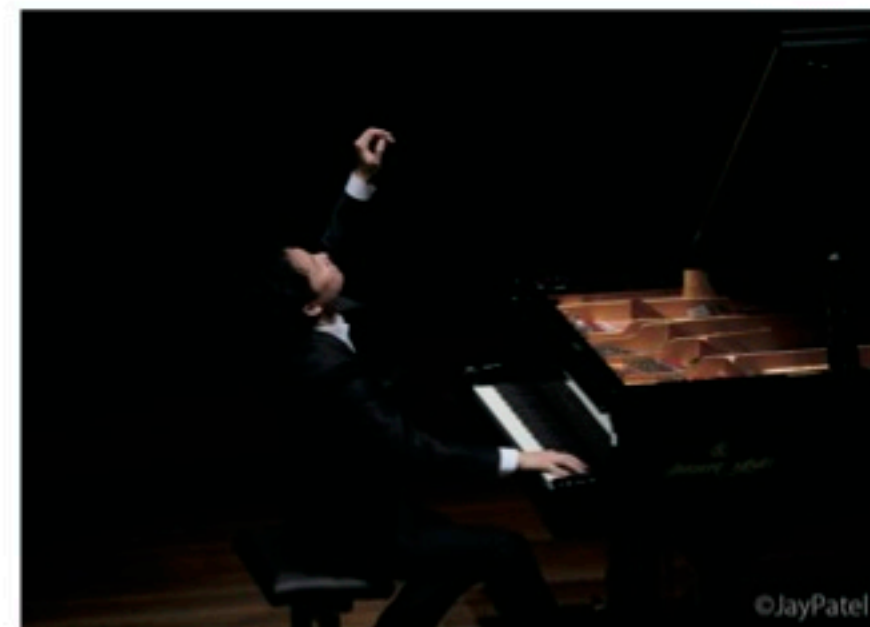
中国でも、それからアメリカでも、カワイの楽器はたくさん弾いてきていて、すごく親しみを持っていて、Shigeru Kawaiはとてもお気に入りのピアノです。完璧だと思っています。



第2位 佐川 和冴さん (日本)

ラウンドが進むにつれて、Shigeru Kawaiをたくさん弾きこんできたから、最後の舞台ではもう本当に悔いなく演奏することができて、助けられた面もあるし、新しい自分も発見できた面もあるし、とてもいい収穫になったなと思っています。

第13回シドニー国際ピアノコンクールでフルコンサートピアノ『SK-EX』を使用したジョンファン・キムさんが第1位に入賞しました。



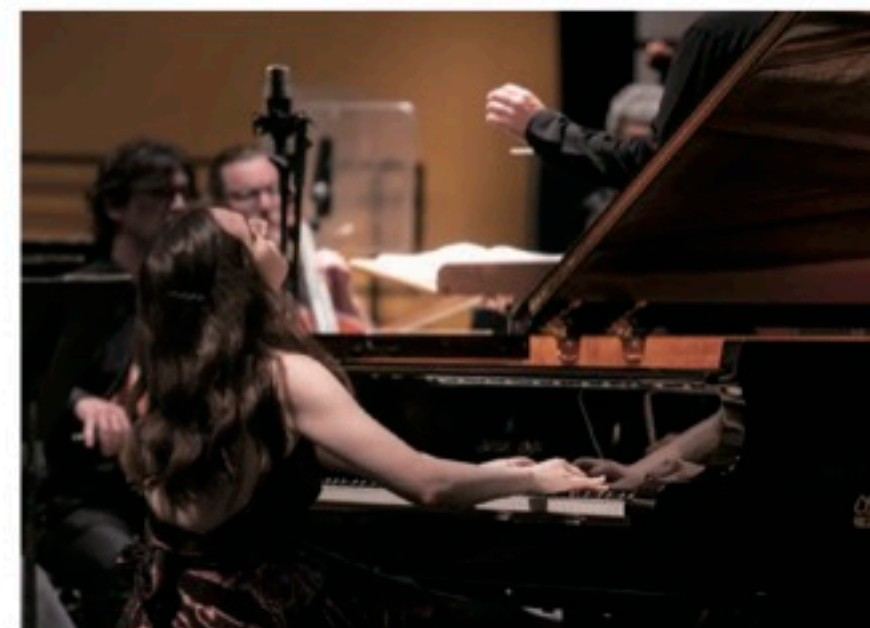
1977年に創設されたシドニー国際ピアノコンクールは、南半球で開催されるコンクールとしては最も実績のあるコンクールです。当社は、1988年の第4回より公式ピアノとして参加しております。

2023年7月に開催された「第13回シドニー国際ピアノコンクール」では、カワイフルコンサートピアノ『SK-EX』を使用したジョンファン・キムさんが第1位に入賞されました。

第1位 ジョンファン・キムさん (ドイツ)

この非常に権威あるコンクールで優勝できたこと、大変光栄です。一方で、私が出来る限りのベストを尽くし、観客のみなさまと音楽を通して、本当の意味で通じ合い、素敵な時間を共有することは、非常に重圧を感じるものでもありました。コンクールに参加することで、音楽やパフォーマンスの奥深さを追求するモチベーションに繋がったと思っています。

第22回ホセ・イトゥルビ国際ピアノコンクールでフルコンサートピアノ『SK-EX』を使用したレイチェル・グリーンさんが第3位に入賞しました。



スペインのパレンシア市生まれのピアニストであり指揮者で作曲家でもある、ホセ・イトゥルビ氏(1895～1980)の功績を称え1981年から開催されている国際コンクールです。

2023年5月から6月にかけて開催された「第22回ホセ・イトゥルビ国際ピアノコンクール」では、カワイフルコンサートピアノ『SK-EX』を使用したレイチェル・グリーンさんが第3位に入賞されました。

第3位 レイチェル・グリーンさん (アメリカ)

ピアノは非常にすばらしく、このピアノで演奏できたことはとても幸せでした。

調律師のみなさんの献身的なサポートに感謝しています。また、Shigeru Kawaiを演奏できること、楽しみにしています！

トピックス

株主様向け竜洋工場ご視察会を実施しました。



9月21日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2020年から中止していた、当社株主優待の一つである「竜洋工場視察会」を3年ぶりに再開しました。当工場は「世界一のピアノづくりを目指して」をスローガンに、Shigeru Kawaiをはじめとしたグランドピアノとアップライトピアノを日々製造しておりますが、株主様にピアノの素材やピアノの歴史の説明ののち、ピアノ組立工程をご視察いただきました。工場視察後は当社直営店のカワイ浜松に移動し、ピアニストによるミニコンサートにご参加いただきました。

新製品情報

カワイ電子ピアノ『CA501』『CA401』発売



▲CA501



▲CA401



電子ピアノ“CAシリーズ”の新製品として『CA501』『CA401』を6月14日に発売しました。

“CA (Concert Artist) シリーズ”は、1985年発売の電子ピアノ初号機から当社が一貫してこだわってきた木製鍵盤を搭載し、ピアニストが求める「グランドピアノの弾き心地」を追求した電子ピアノです。

『CA501』『CA401』には、最新のフルコンサートピアノ「SK-EX」を新たにサンプリングした音色を搭載しました。さらに、スピーカーシステムを見直したことにより、よりグランドピアノの臨場感を得られるようになりました。そのほか、ペダル位置や譜面台、操作パネルの改良により、演奏性と操作性も改善しました。

環境への取り組み

インドネシアでの累計植林本数が80万本を超えました。



2007年12月10日にスタートしたインドネシアでの植林事業に現在も継続して取り組んでいます。この活動はインドネシア西ジャワ州やカラワン県からも評価され、2018年からは連続して表彰を受けています。

2022年11月から2023年1月にかけては、プルワカルタにてチーク、マホガニー、ユーカリ、ドリアン、ジェンコル、ピーティのミックス苗8,800本を、またカラワンでマングローブ30,000本の植林を行いました。これによりこれまでに植林した苗木の累計本数は80万本余、累計植林面積は750haとなりました。

今後も植林活動を通じて、二酸化炭素吸収源の確保や生物多様性の保全などに努めてまいります。



決算情報/会社概況 (2023年9月30日現在)

■連結貸借対照表(要旨) (百万円)		
科 目	当上半期 '23.9.30現在	前期 '23.3.31現在
(資産の部)		
流動資産	50,295	48,687
固定資産	22,711	22,130
有形固定資産	13,532	13,535
無形固定資産	591	610
投資その他の資産	8,587	7,984
資産合計	73,006	70,818
(負債の部)		
流動負債	18,987	19,357
固定負債	12,532	12,999
負債合計	31,520	32,357
(純資産の部)		
株主資本	36,146	35,339
資本金	7,122	7,122
資本剰余金	1,282	1,282
利益剰余金	28,726	27,923
自己株式	△ 985	△ 989
その他の包括利益累計額	5,129	2,921
非支配株主持分	210	199
純資産合計	41,486	38,461
負債及び純資産合計	73,006	70,818

■連結損益計算書(要旨) (百万円)		
科 目	当上半期 '23.4.1～'23.9.30	前上半期 '22.4.1～'22.9.30
売上高	40,405	42,024
売上原価	29,935	30,728
売上総利益	10,469	11,295
販売費及び一般管理費	8,657	8,858
営業利益	1,812	2,436
営業外収益	702	523
営業外費用	94	98
経常利益	2,419	2,861
特別利益	34	0
特別損失	3	23
税金等調整前四半期純利益	2,450	2,838
法人税等	912	1,071
四半期純利益	1,538	1,767
非支配株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)	0	△ 1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,537	1,769

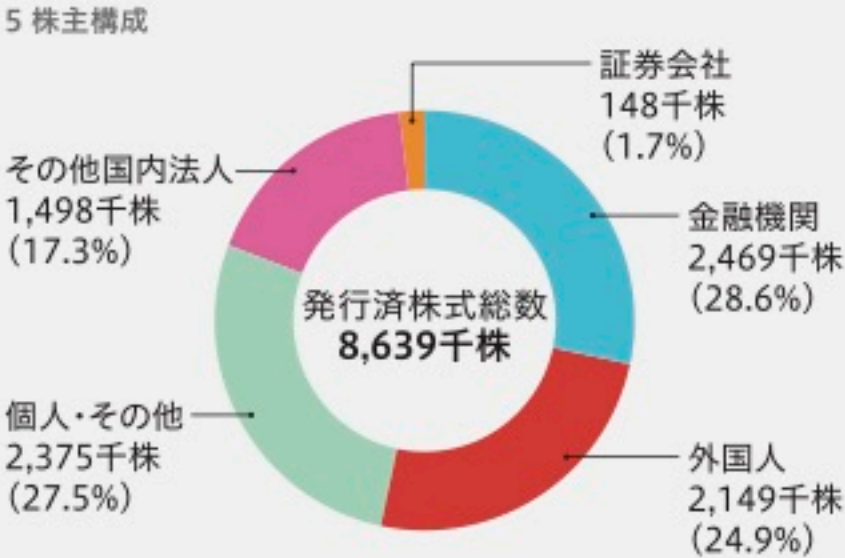
●会社の概要		
商 号	株式会社河合楽器製作所 [英文表記] KAWAI MUSICAL INSTRUMENTS MANUFACTURING CO.,LTD.	
創 立	1927(昭和 2)年8月 9日	
設 立	1951(昭和26)年5月15日	
資 本 金	7,122百万円	
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場	
主 な 事 業	楽器の製造仕入並びに販売 音楽教室・体育教室の運営 金属加工品・木工加工品の製造、仕入 並びに販売	
従 業 員 数	連結2,960名、単体1,313名	

●事業所		
本 社	〒430-8665 静岡県浜松市中区寺島町200番地	
工 場	[国内] 竜洋工場(静岡県磐田市)など [海外] インドネシア、中国	
営 業 拠 点	[国内] 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡など [海外] アメリカ、ドイツ、中国など	

●役 員		
代表取締役会長兼社長	河 合 弘 隆	常勤監査役 西尾正由紀
取締役副社長 執行役員	伊 藤 照 幸	常勤監査役 牧 田 春 光
取締役副社長 執行役員	河合健太郎	社外監査役 田 畑 隆 久
常務取締役 執行役員	牛 尾 浩	社外監査役 加 藤 治 男
常務取締役 執行役員	箕 輪 匡 文	執行役員 八 木 正 樹
常務取締役 執行役員	森 直 樹	執行役員 関 根 卓 哉
社外取締役	片 桐 一 成	執行役員 櫻 井 可 彦
社外取締役	後 藤 康 雄	執行役員 長谷川明洋
社外取締役	村松奈緒美	執行役員 加 藤 晴 一
		執行役員 村 田 貢 成

株式状況/株主メモ

●株式の状況 (2023年9月30日現在)		
1 発行可能株式総数	34,200千株	
2 発行済株式の総数	8,639千株 (自己株式371,890株を除く)	
3 株主数	5,166名	
4 主要株主		
	株 主 名	株式数(千株)
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	918
	HSBC BROKING SEC. (ASIA)	850
	株式会社河合社団	477
	住友不動産株式会社	441
	河合楽器取引先持株会	374
	カワイ従業員持株会	329
	村上貴輝	327
	明治安田生命保険相互会社	300
	株式会社学研ホールディングス	278
	東京海上日動火災保険株式会社	275



●株主メモ	
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は日本経済新聞に掲載します。 電子公告掲載アドレス https://www.kawai.co.jp/ir

●問い合わせ	
住所・氏名変更・相続 ・単元未満株式の買取など	口座を開設されている証券会社等 または 〒138-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル ☎ 0120-782-031 受付時間:午前9時～午後5時 (土日・祝日・年末年始を除く)
支払期間経過後の配当金 ・各種証明書の発行など	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル ☎ 0120-782-031 受付時間:午前9時～午後5時 (土日・祝日・年末年始を除く)
書面交付請求に関する お手続き	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 専用フリーダイヤル ☎ 0120-533-600 受付時間:午前9時～午後5時 (土日・祝日・年末年始を除く)